

CASBEEさいたま2016年版
(仮称)与野プロジェクト新築工事

■使用評価マニュアル: CASBEEさいたま2016年版
■評価ソフト: CASBEEさいたま2016ver.1.0

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		環境配慮設計の概要記入欄				評価点		重み係数		全体
配慮項目		評価点	重み係数	評価点	重み係数					
Q 建築物の環境品質									2.7	
Q1 室内環境			0.40		-				3.1	
1 音環境		2.0	0.15	2.3	1.00				2.2	
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.50	3.0	0.50					
1.2 遮音		1.0	0.50	1.6	0.50					
1 開口部遮音性能		1.0	1.00	1.0	0.30					
2 界壁遮音性能		-	-	1.0	0.30					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	2.0	0.20					
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	0.20					
1.3 吸音		-	-	-	-					
2 温熱環境		2.2	0.35	3.1	1.00				2.9	
2.1 室温制御		2.2	0.50	3.3	0.50					
1 室温		3.0	0.63	3.0	0.63					
2 外皮性能	断熱性能等級4	1.0	0.38	4.0	0.38					
3 ゾーン別制御性		-	-	-	-					
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	0.20					
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30					
3 光・視環境		3.0	0.25	3.3	1.00				3.2	
3.1 屋光利用		4.2	0.30	3.0	0.30					
1 屋光率	共用部: 8.244% 専有部: 1.322%	5.0	0.60	3.0	0.50					
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30					
3 屋光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20					
3.2 グレア対策		2.0	0.30	4.0	0.30					
1 屋光制御	カーテン+庇による2種類の組合せにて屋光制御	2.0	1.00	4.0	1.00					
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15					
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25					
4 空気質環境		3.6	0.25	3.8	1.00				3.8	
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63					
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆をほぼ全面的に(床・壁・天井・天井裏の面積の70%以上)	4.0	1.00	4.0	1.00					
4.2 換気		3.0	0.40	3.6	0.38					
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33					
2 自然換気性能	居室面積の1/6以上の開閉可能な窓の確保	-	-	5.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33					
4.3 運用管理		-	-	-	-					
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-					
2 喫煙の制御		-	-	-	-					
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-				2.6	
1 機能性		2.7	0.40	2.0	1.00				2.1	
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	2.0	0.60					
1 広さ・収納性		-	-	-	-					
2 高度情報通信設備対応		-	-	2.0	1.00					
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-					
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	2.0	0.40					
1 広さ感・景観		-	-	3.0	0.50					
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-					
3 内装計画		1.0	1.00	1.0	0.50					
1.3 維持管理		4.0	0.30	-	-					
1 維持管理に配慮した設計	維持管理に配慮した設計、取り組みにおいて該当する項目数が標準	4.0	0.50	-	-					
2 維持管理用機能の確保	維持管理用機能の確保、取り組みにおいて該当する項目数が標準	4.0	0.50	-	-					
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30	-	-				2.9	
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-					
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-					
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30	-	-					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水・雑排水・排水の全てにB以上を使用し、Eは不使用	5.0	0.20	-	-					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-					
2.4 信頼性		2.6	0.20	-	-					
1 空調・換気設備		3.0	0.20	-	-					
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20	-	-					
3 電気設備		3.0	0.20	-	-					
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-					
5 通信・情報設備		2.0	0.20	-	-					

3 対応性・更新性		3.0	0.30	2.9	1.00	2.9
3.1 空間のゆとり		-	-	2.8	0.50	
1 階高のゆとり	階高:2.96m	-	-	4.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ		-	-	1.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり		-	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性		3.0	1.00	-	-	
1 空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.4
1 生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮		3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制	断熱性能等級4	4.0	0.20	-	-	4.0
2 自然エネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化	[BEI][BEIm] = 0.83	5.0	0.50	-	-	5.0
4 効率的運用		3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価		-	-	-	-	
4.1 モニタリング		-	-	-	-	
4.2 運用管理体制		-	-	-	-	
集合住宅の評価		3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	2.7
1 水資源保護		3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水	節水型の水栓金具及び便器を概ね過半にて採用している	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減		2.4	0.60	-	-	2.4
2.1 材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	
1 消火剤		-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3 冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮	LCCO2排出率=86%	3.5	0.33	-	-	3.5
2 地域環境への配慮		2.8	0.33	-	-	2.8
2.1 大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制		2.5	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮		3.1	0.33	-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1 騒音		3.0	1.00	-	-	
2 振動		-	-	-	-	
3 悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制		1.0	-	-	-	
3 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制		3.7	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	「光害対策ガイドライン」のチェックリストの一部を満たし、広告用照明	4.0	0.70	-	-	
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	